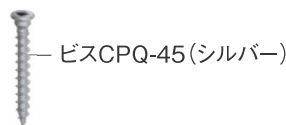


18 ビスどめ短ざくS / ビスどめ短ざくL / くぎどめ短ざくS

並列2枚張りでも使用可能なため、片面だけの施工で高耐力確保が可能です。

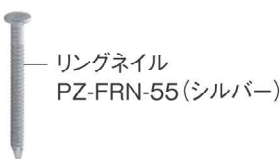
BS-S240



BS-L360



NS-S240



BS-L360のみ

■1枚(片面)使いの場合
告示 平12建告第1460号第2号

対応※(P.276~参照)

※ビスどめ短ざくLのみ
※短期基準接合引張耐力にてご使用の場合は、
右記数値をご参照ください。

■2枚(並列/両面)使いの場合
告示 平12建告第1460号第2号

ち 対応※(P.276~参照)

※ビスどめ短ざくLのみ
※短期基準接合引張耐力にてご使用の場合は、
右記数値をご参照ください。

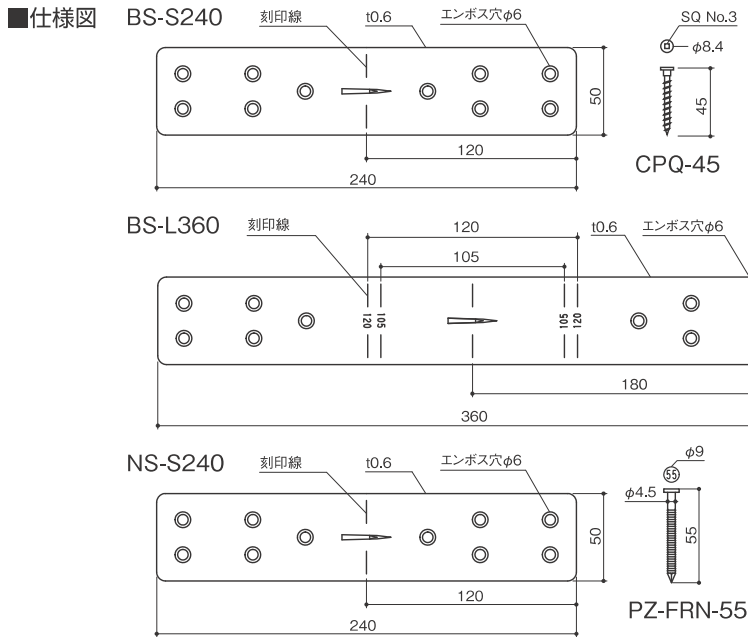
	① 梁の連結 ・ビスどめ短ざくS (BS-S240) ・ビスどめ短ざくL (BS-L360) ・くぎどめ短ざくS (NS-S240)	② 通し柱を介した胴差の連結 ・ビスどめ短ざくL (BS-L360)	③ 管柱の連結 ・ビスどめ短ざくL (BS-L360)
片面1枚使い BS-S240 BS-L360 【10.8kN】 NS-S240 【10.4kN】			 ※隅柱でも使用可能です。
両面使い BS-S240 BS-L360 【21.6kN】 NS-S240 【17.8kN】			 ※隅柱でも使用可能です。
並列2枚使い BS-S240 BS-L360 【21.6kN】 NS-S240 【17.8kN】			 ※隅柱でも使用可能です。

■取付対応表

上記取付図の①～③と右記対応表に該当する
接合方法でご使用ください。

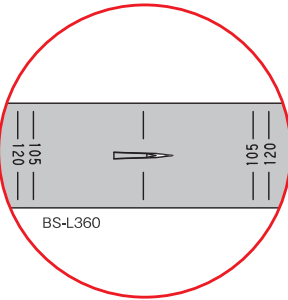
※対応表に該当しない接合方法ではご使用いただけません。

型番	①	②	③
BS-S240	○	×	×
BS-L360	○	○	○
NS-S240	○	×	×



■本体刻印線

本体中央部、木材梁成
105mm、120mmの位
置に刻印線があります。
(BS-S240、NS-S240
は中央部のみ)



ビスどめ短ざくS/ビスどめ短ざくL耐力試験

型番	短期基準接合引張耐力(Pot)	接合部倍率(N値/T値)
1枚(片面)	10.8kN	2.0
2枚(並列/両面)	21.6kN	4.0

※上記耐力数値はBS-S240、
BS-L360共通です。ハウスプラス確認検査(株)

くぎどめ短ざくS耐力試験

型番	短期基準接合引張耐力(Pot)	接合部倍率(T値)
1枚(片面)	10.4kN	1.9
2枚(並列/両面)	17.8kN	3.3

ハウスプラス確認検査(株)

ビスどめ短ざくS/ビスどめ短ざくL

型番	商品コード	出荷単位	梱包	作業工程別梱包の 分類	メーカー希望小売価格 円/枚(税抜)
BS-S240	082600	1枚	50枚/ケース	上棟	210
BS-L360	082610				230

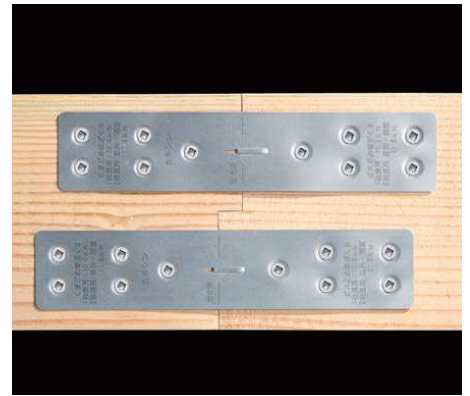
くぎどめ短ざくS

型番	商品コード	出荷単位	梱包	作業工程別梱包の 分類	メーカー希望小売価格 円/枚(税抜)
NS-S240	082700	1枚	50枚/ケース	上棟	225

材 質	ZAM® (MSM-CK590-DZC90)
表面処理	溶融亜鉛-6%アルミニウム-3%マグネシウム合金めっき鋼板
付 属 品	BS-S240/BS-L360=ビスCPQ-45(シルバー)×10本 NS-S240=リングネイルPZ-FRN-55(シルバー)×10本
承 認 等	BS-S240/BS-L360=ハウスプラス確認検査(株)性能試験 HP12-KT085/HP12-KT093 NS-S240=ハウスプラス確認検査(株)性能試験 HP13-KT116/HP13-KT117

※1)「ZAM」は、日新製鋼株式会社の登録商標です。

2)「ZAM」は、日新製鋼株式会社が開発した溶融亜鉛Zn-アルミニウムAl-マグネシウムMg合金めっき鋼板の商品名です。



BS-S240の例



BS-L360の例

用 途

- 継手の補強に使用します。(BS-S240、NS-S240)
- 継手の補強、通し柱を介した胴差の相互、横架材を介した管柱の相互の連結時の補強に使用します。(BS-L360)

特 長

- ビスどめ短ざくは1枚で10.8kN、2枚で21.6kN、くぎどめ短ざくは1枚で10.4kN、2枚で17.8kNと高耐力のため、耐震等級の接合部チェックが有利になります。
- 2枚で使用する場合は、並列使いや両面使いで施工することができます。
- 板厚が0.6mmなので構造用合板及び下地材をそのまま張ることができます。
- 金物中央部の爪により位置決めが容易で、刻印線によりまっすぐに取付けられます。
- 本体、付属品共にクロムフリーを実現し、環境に配慮した製品となっております。

使用方法

- ①木材のつなぎ目に刻印線を合わせます。
- ②本体を仮留めする場合は、中央の爪を差込み固定します。
- ③取付位置が決まったら、付属の専用ビスまたは専用リングネイルで本体を取付けます。

注意事項

- 取付対応表に該当する接合方法でご使用ください。(左記参照)
- 並列に取付ける場合は、木材の幅を105mm以上にしてください。
- 胴差の連結では、柱の幅を120mm以下にしてください。
- 管柱の連結では、梁成を120mm以下にしてください。
- 必ず付属の専用ビス、専用リングネイルで接合してください。
- ビス接合用の四角ビット(#3)は別売品です。
- 取扱いに関する注意事項は20ページを参照してください。